

1 就園状況

(1) 就園児数

(平成23.5.1現在)

区分	園数	3歳児	4歳児	5歳児	備考
国立	1	32	64	62	
市立	32		210	948	
私立	28	1,268	1,852	1,608	
計	61	1,300	2,126	2,618	

(2) 就園率（5歳児のみ）

(平成23.5.1現在)

幼稚園		認可保育所	未就園
国公立 23.2%	私立 36.9%	30.2%	9.7%

2 就園奨励費及び私立学校補助金

(1) 就園奨励費（国庫補助対象分）

年度	園種別	奨励費		対象人員 (人)
		総額(千円)	内訳(千円)	
21	公立 (4・5歳児)	3,672	国費 868	154
			市費 2,804	
	私立 (3・4・5歳児)	313,883	国費 80,700	3,510
			市費 233,183	
22	公立 (4・5歳児)	4,524	国費 1,031	165
			市費 3,493	
	私立 (3・4・5歳児)	360,725	国費 84,375	3,938
			市費 276,350	

(3) 私立学校補助金（幼稚園分）

年度	総額	算定区分	配分率		金額	
21	千円 16,109	生徒数割	$\frac{6}{10}$	1年保育	$\frac{7}{10}$	6,766
				その他	$\frac{3}{10}$	2,900
		均等割	$\frac{4}{10}$	6,443		
22	千円 16,109	生徒数割	$\frac{6}{10}$	1年保育	$\frac{7}{10}$	6,766
				その他	$\frac{3}{10}$	2,900
		均等割	$\frac{4}{10}$	6,443		

(2) 就園奨励費（国庫補助対象外）

年度	入園児補助金		対象人員 (人)
	総額(千円)	内訳(千円)	
21	74,725	公立 6,603	200
		私立 68,122	1,564
22	71,676	公立 6,039	207
		私立 65,637	1,478

3 幼稚園教育の振興と充実

核家族化や少子化などの社会の急激な変化、人々の価値観や生活様式の多様化など、幼児を取り巻く教育環境の変化を見据えつつ、充実した教育環境の下で幼児の健やかな成長を促すため、平成21年度から10年間の本市幼児教育の指針となる「大分市幼児教育振興計画」を策定した。

今後、本振興計画に基づき、家庭、地域社会、幼稚園が一体となって、豊かな教育環境の創造に向けた取組を推進する。

(1) 幼稚園教育の充実

幼児期の教育は、幼児の生活が家庭を基盤として、地域社会、幼稚園等に広がりもつ中で、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、その後の小学校教育へとつながるものでもある。そこで、幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続を図るため、「(仮称)大分市幼保小連携推進会議」を設置する。

また、幼稚園の施設や機能の開放、子育て相談の実施など、家庭を支援する事業の実施を図り、幼稚園が地域における幼児教育のセンター的な役割を担うとともに、近年の女性の社会進出の拡大などを背景とした、保護者の生活状況の変化に対応するため、私立幼稚園子育て支援保育利用者補助事業等に取り組む。

(2) 市立幼稚園の統廃合

市立幼稚園の一部の園にあっては、著しい園児数の減少により、望ましい集団活動の成立が困難で、園運営にも支障をきたしている状況が見られるところであり、複数学級による効果的な教育などの観点から、「大分市幼児教育振興計画」に示した基準に沿って、平成21年度から10年間で10園程度の統廃合を段階的に進める。

(3) 2年制保育の導入

2年制保育については、発達や学びの連続性を確保し、幼児一人一人の育ちを見通した、継続的、計画的な指導が可能となるなど、教育的見地から重要な意義を有しており、保護者ニーズも高いことから、今後とも、統廃合園数の範囲内で2年制保育の拡大に努める。

(4) 幼稚園と保育所の一体化の推進

幼稚園と保育所については、既存の枠組みを超えた新たな仕組みが求められており、平成23年4月に、

大分市立野津原幼稚園と大分市野津原保育所の連携施設である「のつはるこども園」を開設した。

今後とも、国の動向を注視しながら、幼稚園と保育所の連携を一層推進するとともに、市民の多様なニーズに応えるため、地域性などを考慮し、実情に応じて幼保連携施設の在り方について検討する。

(5) 私立幼稚園保育料の保護者負担の軽減

私立幼稚園が本市の学校教育において果たす役割の重要性に鑑み、私立幼稚園への就園奨励と保育料の保護者負担の軽減を目的として、私立幼稚園就園奨励費補助について、国の充実施策に沿った取組の推進に努める。

4 研修・研究活動

(1) 幼稚園教育課程の編成

平成21年4月から実施された新たな幼稚園教育要領のねらいのもと、子どもや社会の変化に対応した幼稚園教育のさらなる充実を図っていく必要がある。

そこで、各園の創意工夫を生かした、教育課程の編成及び小学校との円滑な接続や家庭との連携等を踏まえた保育の充実に努める。

(2) 大分市幼稚園教育研究会

研究主題

「協同性を発揮し、豊かな遊びや生活をつくり出そうとする子ども」を育てる援助のあり方

大分市幼稚園教育研究会の組織

